

千葉県中央メーデー 動労千葉100名の参加をかちとる！

日刊 動労千葉

80.5.3

NO. 418

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八（動力車会館）
（電話）二五八〇九・（公衆電話）三三三二七二〇七

各地区メーデーも盛大に開催する！ 動労千葉の闘争共闘・連帯が拡大

第五十一回千葉県中央メーデーは、五月晴れのもと、千葉市・千葉公園において、開催された。会場の公園には、九時すぎより県下労働組合とりわけ千葉地区労働者が続々と結集し、会場を埋め尽くす人の波となった。動労千葉は、千葉周辺の支部より百名の参加をかちとった。第五十一回メーデーは、「働くものの団結で、生活と権利・平和を守ろう」をスローガンに、要求と行動目標を確認し、八〇春闘の惨敗ともいえる状況を突破し、参院選勝利をかちとり、八〇年代労働運動の活性化をつくり出し、闘争戦線の前進・拡大をかちとってゆくこともあわせて全体で確認された。

政治反動と対決し、 力強く前進しよう！

集会は、十時より開会宣言をもって始められ、議長団に、全農林、電通共闘、全金よりそれぞれ選出され議事が進められた。

実行委員長井原県労連議長の挨拶について、来賓の決意と挨拶が行われ、メッセージ、祝電が紹介された。

スローガン確認の後、今日の政治反動と対決し、自らの労働条件は自らの力で決める、という立場に立って力強く闘い抜き、前進しようとの決議がそれぞれ全参加者の拍手により採択された。

続いてメーデー宣言、団結ガンバローをもって集会を終了し、A・Bコースに分かれデモ行進に移った。

動労千葉は、「空港」粉碎、輸送一阻止、合理化一粉碎、闘争一勝利の力強いかけこえをもって、整然とデモを貫徹し、解散地点である本町公園において、西森副委員長の挨拶を含めた、総括集会をもって成功裡のうちにメーデーを終った。

三里塚一反合のもとかちとられた各地区メーデー

動労千葉は、県中央メーデーを積極的に闘い抜いたと同時に、各地区メーデーへの参加をもあわせてかちとった。

内房線改善一運輸保安を闘い抜いている館山支部は、館山市民センターで行われた安房地区メーデーに、ローカル線廃止、とりわけ木原線廃止反対の地域共闘を追求している勝浦支部は、大原小学校での夷隅地区メーデーにそれぞれ参加した。

三里塚空港反対一ジェット燃料貨車輸送阻止の闘いを先頭で闘い抜いている成田・佐倉両支部も



千葉公園を埋めつくした県中央メーデー

それぞれ成田、佐倉の各地区メーデーに多くの組合員の参加をかちとった。

着実に前進する、共闘・連帯

われわれは、「本部」反動分子の動労千葉破壊、八〇春闘スト破壊の攻撃を、固いスクラムと、強固な団結の力でことごとく粉碎した。

八〇年代労働運動の先駆的闘いを実践を通して示し抜いた、動労千葉の闘いは、国鉄労働運動のみならず、全国の職場・地域からの闘争仲間と決起をつくり出してきている。

今こそ、動労千葉の三里塚一反合路線を高く掲げ、真に闘う労働者、農民、住民との共闘・連帯の環の拡大を、全組合員の手でつくり出してゆこう。